

# みずえだに新聞

Vol. 2  
2013年4月  
春号



## 院長のささやき

春っていい季節です。春っていい季節です。すよねえ。何もかもが新鮮な気持ちになります。新しい出会いがあります。新しい出会いがあり、希望に満ちあふれた季節です。私はこの季節が大好きで、それもありません。医院の駐車場にも桜の木を植えてあります。い

わば桜の木は当医院の院木であります。医療法人の名前にも『桜』の文字を使っています。「桜和会」です。

その桜の木も満開の時期は過ぎたものの、いよいよ春本番の季節がやってまいりました。皆さんもこの時期何か新しい出来事が始まったり、新しい出会いがあったりさ

れましたか？

当院におきましては、この春より新人さんが3人も増えました。ともにこの春、短大や衛生士学校を卒業したての社会人ホヤホヤの面々です。みんなまだまだ不慣れな状態



## 唾液の役割

動物がけがをすると、傷口を舐めて治そうとするのはなぜでしょう？

これは、動物として本能的なものだろうと言われてい

ます。実は、つばには傷口を消毒する成分が含まれているのです。そう言えば、「よだれの多い赤ちゃんは元気に育つ、つばの多いお年よりは、丈夫で長生き」と言う言葉があります。

動物がけがをすると、傷口を舐めて治そうとするのはなぜでしょう？

これは、動物として本能的なものだろうと言われてい

ます。実は、つばには傷口を消毒する成分が含まれているのです。そう言えば、「よだれの多い赤ちゃんは元気に育つ、つばの多いお年よりは、丈夫で長生き」と言う言葉があります。

## 花見便り

去る3月30日に千年団地の公園にて職員一同の花見を開催致しました。新入社員の歓迎会も含めて行いましたが昼間っからのビールは最高でした。やっぱり、花より団子？今年



## 新入スタッフ

中峰里奈 (歯科衛生士)



好きなことは、買い物と旅行です。いい観光スポットがあったら教えてください。

みなさんのお口の悩みを一緒に解決できるようお手伝いしたいと思います。よろしくお願いします。

今掛真菜 (受付・事務)



社会人になってまだ日が浅いので、まだまだ至らない点もあるかと思いますが、少しでも患者様が快適に利用して頂けるような気配り・心配りができるスタッフになりたいと思っています。何かありましたら、お気軽に声をかけて下さいね。どうぞよろしくお願いします。

福元あかり (受付・事務)



3月に鹿児島県立短期大学を卒業し、受付として勤務することになりました。皆様が気持ち良くご来院出来るよう、笑顔で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

# 最新医療情報



## 口腔アレルギーと花粉症

果物を食べた直後に口やのどが痒くなったり腫れぼったくなる果物アレルギーを起こす方の中に、花粉症から誘発されるものがあることが判ってきており、近年注目されています。これは花粉の抗原と果物の抗原に一部似た部分があり、花粉症の人が特定の果物を食べると口腔粘膜を中心に交差反応というアレルギー反応が起こるためで、口腔アレルギー症候群 (Oral Allergy Syndrome) と呼ばれています。多くは食べて数10分間、口から耳やのどの奥にかけての痒い感じが起こる程度で

収まるのですが、中には喘息の誘発やアナフィラキシー・ショックと呼ばれる重篤な全身反応を起こすこともあり注意が必要です。高頻度にとされいているのがシラカバ花粉とリンゴによる反応ですが、西日本にはシラカバは見られませんので(北海道が中心です)一般的ではありません。しかし、スギ花粉症によるトマトとの反応、イネ科花粉症によるメロンとの反応やオオバヤシヤブシ花粉症によるリンゴとの反応などは鹿児島の方でも見られますのでご注意ください。

# 最新機器導入!

## ホワイトニング

みなさん、ホワイトニングってご存知ですか? 歯の色は髪の毛や肌の色と同じで人によって異なります。生まれつき、色素の量が多く、真っ白ではない方もいらつしやいます。そのような方で歯を白くしたいというご希望のある場合、人工的に漂白して歯を白くすることが可能です。これまでも当院で行っていましたが、今回さらに漂白作用の強い『ビヨンドポラス』という機器を導入致し



ました。アメリカ生まれのストゴ物で、これまでのものより更に白くなるとともに、時間も短くなりました。料金は前歯12本に対して終了まで3万円+消費税となっております。興味のある方はお声をかけて頂ければと思います。詳細につきましてはその時にご説明致します。

## 西菖棒踊り参上

「西菖棒踊り」は、毎年三月一六日に近い日曜日に菖蒲神社に奉納して踊られます。由来は、さだかではありませんが、春の農耕に先立ち、五穀豊穡・無病息災を祈願して踊られるそうです。去る、三月十七日、当医院でも色鮮やかな衣装で、エイ・エイ、サー・サーと声高らかに舞が披露されました。



## 編集 後記



院内新聞も第2号の発行を迎えることが出来、大変うれしく思います。日ごろから、皆様に対して、どのような事を発信していけばいいのか頭を悩ましておりますが、梓にとられず、思った事・あった事を少しでも多く伝えていければいいかなと思います。皆様も何かリクエストでもあれば遠慮なくお申し出下さい。次号はまた夏に発行予定です。

## 今回の名言

感謝の心が高まれば高まるほど、それに比例して幸福感が高まっていく。

〜松下幸之助〜